



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月13日

上場会社名 日本プラス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7291 URL <https://www.n-plast.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永野 博久
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長兼 (氏名) 豊田 剛志 TEL 0544-58-9080
 管理本部長
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 2019年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 機関投資家・アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	115,563	0.8	5,476	40.9	5,442	48.0	3,882	92.6
2018年3月期	114,689	△10.9	3,885	△31.5	3,678	△27.9	2,015	△49.5

(注) 包括利益 2019年3月期 2,635百万円 (18.3%) 2018年3月期 2,227百万円 (△20.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	200.25	—	12.0	7.1	4.7
2018年3月期	119.78	—	7.1	4.6	3.4

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 29百万円 2018年3月期 19百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	76,367	33,600	44.0	1,733.27
2018年3月期	77,747	31,296	40.3	1,614.31

(参考) 自己資本 2019年3月期 33,600百万円 2018年3月期 31,296百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	10,398	△4,733	△2,492	10,819
2018年3月期	6,279	△6,077	△1,660	7,978

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	6.50	—	8.50	15.00	267	12.5	0.9
2019年3月期	—	8.50	—	10.00	18.50	358	9.2	1.1
2020年3月期 (予想)	—	10.00	—	10.00	20.00		15.5	

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,000	△1.5	1,850	△11.4	1,800	△15.7	1,150	△23.0	59.32
通期	110,000	△4.8	4,000	△27.0	3,800	△30.2	2,500	△35.6	128.96

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2019年3月期	19,410,000株	2018年3月期	19,410,000株
2019年3月期	24,309株	2018年3月期	23,192株
2019年3月期	19,386,249株	2018年3月期	16,823,748株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	41,495	0.6	1,415	6.2	3,096	15.0	2,625	25.7
2018年3月期	41,247	△3.7	1,332	49.0	2,693	1.7	2,089	△19.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	135.31	—
2018年3月期	124.06	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2019年3月期	41,710		20,295		48.7	1,046.03		
2018年3月期	40,714		18,049		44.3	930.27		

(参考) 自己資本 2019年3月期 20,295百万円 2018年3月期 18,049百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、現時点において入手された情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後の様々な要因により上記の業績予想値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表及び主な注記	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、海外経済の弱含みにより生産や輸出に力強さを欠いているものの、夏場に発生した自然災害の収束による生産活動の持ち直しや個人消費・設備投資の回復を受けて、緩やかな回復基調で推移しました。一方、世界経済では、米国経済は大規模減税と財政支出による高成長を遂げたものの、中国経済はシャドーバンキング規制強化などの金融リスク対策や、小型車減税の終了に伴う需要先食いの反動減に加え、米中通商摩擦や世界的な景気減速を背景に輸出が低迷し、成長率は緩やかに低下しました。欧州経済においても、米中通商問題への懸念や、中国経済の減速、英国のEU離脱問題に伴う経済混乱への懸念などにより、景気は悪化しました。

このような状況の中、当連結会計年度における売上高は、北米におけるセダン系車種の販売不振による減収はあったものの、新車効果により、前期比0.8%増の115,563百万円となりました。損益面では、北米における減収影響はあったものの、日本・北米での新車効果に加え、アジアでの付加価値の内部取込みなどにより、営業利益は前期比40.9%増の5,476百万円、経常利益は前期比48.0%増の5,442百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比92.6%増の3,882百万円となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

① 日本

国内の売上高は、新車効果により36,116百万円と前期に比べ544百万円(1.5%)の増収となりました。セグメント利益は、増収影響に加え、収益改善効果により1,421百万円と前期に比べ90百万円(6.8%)の増益となりました。

② 北米

北米の売上高は、当社主力セダン系車種の減産やフルモデルチェンジに伴う仕様差、製品構成の入れ替わり、メキシコにおける得意先の水害影響、為替影響などにより47,680百万円と前期に比べ142百万円(△0.3%)の減収となりました。セグメント利益は、減収影響はあったものの、新車効果や諸経費の抑制効果により446百万円(前期は560百万円のセグメント損失)となりました。

③ 中国

中国の売上高は、フルモデルチェンジに伴う仕様差、製品構成の入れ替わりによる減収影響はあったものの、主要得意先の増産影響により28,471百万円と前期に比べ168百万円(0.6%)の増収となりました。セグメント利益は、フルモデルチェンジによる仕様差、製品構成の入れ替わりや材料費の高騰などにより3,080百万円と前期に比べ228百万円(△6.9%)の減益となりました。

④ 東南アジア

東南アジアの売上高は、主要得意先の増産により3,296百万円と前期に比べ304百万円(10.2%)の増収となりました。セグメント利益は、付加価値の内部取込みや新車効果により642百万円(前期は100百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、76,367百万円(前連結会計年度末は77,747百万円)となり、1,380百万円減少いたしました。

流動資産の残高は、40,584百万円(前連結会計年度末は40,510百万円)となり、73百万円増加いたしました。これは現金及び預金の増加2,841百万円、原材料及び貯蔵品の増加858百万円および受取手形及び売掛金の減少3,725百万円が主な要因であります。

固定資産の残高は、35,783百万円(前連結会計年度末は37,236百万円)となり、1,453百万円減少いたしました。これは有形固定資産の減少1,106百万円が主な要因であります。

流動負債の残高は、32,810百万円(前連結会計年度末は36,408百万円)となり、3,597百万円減少いたしました。これは短期借入金の減少1,778百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少653百万円および支払手形及び買掛金の減少462百万円が主な要因であります。

固定負債の残高は、9,955百万円(前連結会計年度末は10,042百万円)となり、86百万円減少いたしました。これは退職給付に係る負債の減少273百万円が主な要因であります。

純資産の残高は、33,600百万円（前連結会計年度末は31,296百万円）となり、2,304百万円増加いたしました。これは利益剰余金の増加3,552百万円が主な要因であります。

なお、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、2,841百万円（35.6%）増加し、当連結会計年度末は10,819百万円となりました。

営業活動の結果獲得した資金は10,398百万円（前年同期は6,279百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益5,442百万円をはじめ、減価償却費5,199百万円などの資金増加要因が、法人税等の支払額1,691百万円およびたな卸資産の増加1,387百万円などの資金減少要因を上回ったことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は4,733百万円（前年同期は6,077百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出4,513百万円によるものであります。

財務活動の結果使用した資金は2,492百万円（前年同期は1,660百万円の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出4,216百万円をはじめ、短期借入金の減少1,598百万円などの資金減少要因が、長期借入れによる収入3,707百万円などの資金増加要因を上回ったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は中国や欧州経済の減速を受け、減速局面が続くと見込まれております。また米中をはじめとする通商摩擦や英国のEU離脱問題など、世界経済の先行きは依然として不透明であり、経営判断の難しい状況となっております。

このような経営環境を踏まえ、翌期の連結業績見通しにつきましては、減収影響やベトナム新拠点の設立費用などにより、売上高110,000百万円（前期比5,563百万円減、4.8%減）、営業利益4,000百万円（前期比1,476百万円減、27.0%減）、経常利益3,800百万円（前期比1,642百万円減、30.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,500百万円（前期比1,382百万円減、35.6%減）を見込んでおります。

なお、為替レートにつきましては、1ドル110円を前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）適用時期などにつきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,978	10,819
受取手形及び売掛金	17,455	13,729
製品	1,660	1,843
仕掛品	961	988
原材料及び貯蔵品	9,861	10,720
その他	2,596	2,486
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	40,510	40,584
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	23,477	23,548
減価償却累計額	△13,128	△13,663
建物及び構築物 (純額)	10,348	9,885
機械装置及び運搬具	40,470	41,830
減価償却累計額	△29,409	△30,053
機械装置及び運搬具 (純額)	11,060	11,776
工具、器具及び備品	39,844	41,341
減価償却累計額	△36,010	△37,466
工具、器具及び備品 (純額)	3,834	3,874
土地	4,447	4,435
リース資産	213	258
減価償却累計額	△90	△103
リース資産 (純額)	123	155
建設仮勘定	2,194	774
有形固定資産合計	32,008	30,902
無形固定資産		
のれん	18	—
特許権	562	437
ソフトウェア	358	411
その他	746	757
無形固定資産合計	1,686	1,606
投資その他の資産		
投資有価証券	2,472	2,460
繰延税金資産	303	216
その他	774	606
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,541	3,274
固定資産合計	37,236	35,783
資産合計	77,747	76,367

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,246	12,783
短期借入金	11,722	9,944
1年内返済予定の長期借入金	3,963	3,309
リース債務	51	88
未払法人税等	414	200
未払費用	3,044	2,599
賞与引当金	848	988
役員賞与引当金	90	98
製品保証引当金	138	145
その他	2,889	2,654
流動負債合計	36,408	32,810
固定負債		
長期借入金	6,428	6,518
リース債務	108	89
繰延税金負債	104	185
退職給付に係る負債	2,755	2,481
役員退職慰労引当金	499	506
その他	145	174
固定負債合計	10,042	9,955
負債合計	46,451	42,766
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	24,735	28,288
自己株式	△14	△15
株主資本合計	33,141	36,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	767	717
為替換算調整勘定	△2,674	△3,876
退職給付に係る調整累計額	62	67
その他の包括利益累計額合計	△1,844	△3,091
純資産合計	31,296	33,600
負債純資産合計	77,747	76,367

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	114,689	115,563
売上原価	103,102	102,432
売上総利益	11,586	13,131
販売費及び一般管理費	7,700	7,654
営業利益	3,885	5,476
営業外収益		
受取利息	61	96
受取配当金	59	65
投資不動産賃貸料	65	65
持分法による投資利益	19	29
固定資産売却益	2	9
受取和解金	—	101
雑収入	141	186
営業外収益合計	351	554
営業外費用		
支払利息	358	429
機械・工具等処分損	29	47
為替差損	54	10
雑損失	116	101
営業外費用合計	558	588
経常利益	3,678	5,442
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前当期純利益	3,677	5,442
法人税、住民税及び事業税	1,268	1,400
法人税等調整額	394	160
法人税等合計	1,662	1,560
当期純利益	2,015	3,882
親会社株主に帰属する当期純利益	2,015	3,882

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	2,015	3,882
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△132	△49
為替換算調整勘定	312	△1,202
退職給付に係る調整額	31	4
その他の包括利益合計	211	△1,247
包括利益	2,227	2,635
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,227	2,635

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,206	4,127	22,925	△2,484	27,775
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△204	—	△204
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	2,015	—	2,015
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
自己株式の処分	—	1,086	—	2,470	3,556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	1,086	1,810	2,469	5,365
当期末残高	3,206	5,213	24,735	△14	33,141

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	900	△2,987	30	△2,056	25,718
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△204
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	2,015
自己株式の取得	—	—	—	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	—	3,556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△132	312	31	211	211
当期変動額合計	△132	312	31	211	5,577
当期末残高	767	△2,674	62	△1,844	31,296

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,206	5,213	24,735	△14	33,141
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△329	—	△329
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	3,882	—	3,882
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	3,552	△1	3,551
当期末残高	3,206	5,213	28,288	△15	36,692

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	767	△2,674	62	△1,844	31,296
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△329
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	3,882
自己株式の取得	—	—	—	—	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△49	△1,202	4	△1,247	△1,247
当期変動額合計	△49	△1,202	4	△1,247	2,304
当期末残高	717	△3,876	67	△3,091	33,600

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,677	5,442
減価償却費	4,969	5,199
のれん償却額	18	18
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16	139
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14	8
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△261	△282
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△10	7
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	16	8
受取利息及び受取配当金	△121	△161
受取和解金	—	△101
支払利息	358	429
持分法による投資損益 (△は益)	△19	△29
有形固定資産処分損益 (△は益)	26	37
売上債権の増減額 (△は増加)	1,002	3,106
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△233	△1,387
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,301	△32
未払消費税等の増減額 (△は減少)	—	△204
その他	△306	51
小計	7,818	12,249
利息及び配当金の受取額	207	163
利息の支払額	△354	△425
和解金の受取額	—	101
法人税等の支払額	△1,391	△1,691
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,279	10,398
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,920	△4,513
有形固定資産の売却による収入	17	25
無形固定資産の取得による支出	△139	△253
投資有価証券の取得による支出	△204	△15
投資有価証券の売却による収入	192	—
貸付けによる支出	—	△6
貸付金の回収による収入	—	1
その他	△22	28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,077	△4,733

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△22	△1,598
長期借入れによる収入	731	3,707
長期借入金の返済による支出	△5,309	△4,216
社債の償還による支出	△340	—
自己株式の取得による支出	—	△0
自己株式の処分による収入	3,556	—
配当金の支払額	△204	△329
リース債務の返済による支出	△71	△54
その他	△0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,660	△2,492
現金及び現金同等物に係る換算差額	12	△331
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,445	2,841
現金及び現金同等物の期首残高	9,424	7,978
現金及び現金同等物の期末残高	7,978	10,819

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車部品等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては北米(米国、メキシコ)、中国等の現地法人がそれぞれ担当し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「中国」、「東南アジア」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業のセグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実績価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	35,571	47,822	28,303	2,992	114,689
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,694	56	3,663	4,623	14,038
計	41,266	47,878	31,966	7,615	128,727
セグメント利益又は損失(△)	1,331	△560	3,308	△100	3,978
セグメント資産	24,212	24,497	22,251	5,545	76,507
その他の項目					
減価償却費	2,146	1,638	761	422	4,969
持分法適用会社への投資額	198	—	—	—	198
のれん償却額	—	—	18	—	18
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,290	2,892	760	81	6,025

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	36,116	47,680	28,471	3,296	115,563
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,394	105	3,168	6,066	14,735
計	41,511	47,785	31,640	9,362	130,299
セグメント利益	1,421	446	3,080	642	5,590
セグメント資産	24,256	23,811	21,167	7,832	77,068
その他の項目					
減価償却費	2,125	1,874	759	440	5,199
持分法適用会社への投資額	225	—	—	—	225
のれん償却額	—	—	18	—	18
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,638	2,012	950	499	5,102

4. 報告セグメントの合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	128,727	130,299
セグメント間取引消去	△14,038	△14,735
連結財務諸表の売上高	114,689	115,563

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,978	5,590
セグメント間取引消去	△161	△120
その他の調整額	68	6
連結財務諸表の営業利益	3,885	5,476

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	76,507	77,068
全社資産(注)	5,032	4,310
その他の調整額	△3,792	△5,011
連結財務諸表の資産合計	77,747	76,367

(注) 全社資産は、主に親会社の余資運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券及び出資金並びに投資不動産)であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,614円31銭	1,733円27銭
1株当たり当期純利益金額	119円78銭	200円25銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	2,015	3,882
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	2,015	3,882
期中平均株式数(株)	16,823,748	19,386,249

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,548	1,866
受取手形	31	32
電子記録債権	793	785
売掛金	6,419	5,706
製品	360	397
仕掛品	552	642
原材料及び貯蔵品	2,136	2,864
前払金	473	310
前払費用	20	22
未収入金	1,493	1,804
その他	11	94
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	14,837	14,525
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,076	3,023
構築物	23	21
機械及び装置	2,272	2,250
車両運搬具	3	5
工具、器具及び備品	1,489	1,434
土地	3,739	3,739
リース資産	123	127
建設仮勘定	513	392
有形固定資産合計	11,242	10,995
無形固定資産		
特許権	562	437
ソフトウェア	311	329
リース資産	20	14
その他	33	33
無形固定資産合計	927	814
投資その他の資産		
投資有価証券	2,274	2,234
関係会社株式	7,454	9,137
出資金	3	3
関係会社出資金	2,698	2,698
差入保証金	28	30
繰延税金資産	779	838
その他	476	439
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	13,706	15,374
固定資産合計	25,876	27,185
資産合計	40,714	41,710

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	496	463
電子記録債務	1,739	1,794
買掛金	3,706	4,084
短期借入金	1,950	1,850
1年内返済予定の長期借入金	2,701	2,207
リース債務	43	73
未払金	531	416
未払費用	1,013	932
未払法人税等	111	87
前受金	630	435
預り金	43	33
賞与引当金	803	945
役員賞与引当金	82	98
設備関係支払手形	568	764
流動負債合計	14,421	14,186
固定負債		
長期借入金	4,914	4,202
リース債務	105	75
退職給付引当金	2,682	2,401
役員退職慰労引当金	499	506
その他	41	41
固定負債合計	8,243	7,228
負債合計	22,665	21,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金		
資本準備金	802	802
その他資本剰余金	4,411	4,411
資本剰余金合計	5,213	5,213
利益剰余金		
その他利益剰余金		
資産買換差益積立金	69	69
固定資産圧縮積立金	107	107
繰越利益剰余金	8,690	10,986
利益剰余金合計	8,867	11,162
自己株式	△5	△5
株主資本合計	17,282	19,577
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	767	717
評価・換算差額等合計	767	717
純資産合計	18,049	20,295
負債純資産合計	40,714	41,710

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	41,247	41,495
売上原価	36,360	36,395
売上総利益	4,886	5,100
販売費及び一般管理費	3,553	3,685
営業利益	1,332	1,415
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	1,409	1,695
その他	130	143
営業外収益合計	1,540	1,839
営業外費用		
支払利息	104	63
為替差損	11	40
固定資産除却損	26	25
その他	36	27
営業外費用合計	179	158
経常利益	2,693	3,096
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前当期純利益	2,692	3,096
法人税、住民税及び事業税	469	524
法人税等調整額	134	△52
法人税等合計	603	471
当期純利益	2,089	2,625

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					資産買換差益積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,206	802	3,325	4,127	69	107	6,806	6,983
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△204	△204
当期純利益	-	-	-	-	-	-	2,089	2,089
自己株式の処分	-	-	1,086	1,086	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	1,086	1,086	-	-	1,884	1,884
当期末残高	3,206	802	4,411	5,213	69	107	8,690	8,867

	株主資本		評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金	純資産合計
	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	△2,475	11,841	900	12,741
当期変動額				
剰余金の配当	-	△204	-	△204
当期純利益	-	2,089	-	2,089
自己株式の処分	2,470	3,556	-	3,556
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	△132	△132
当期変動額合計	2,470	5,440	△132	5,307
当期末残高	△5	17,282	767	18,049

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金			利益剰余金合計
					資産買換差益積立金	固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	3,206	802	4,411	5,213	69	107	8,690	8,867
当期変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△329	△329
当期純利益	-	-	-	-	-	-	2,625	2,625
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-	2,295	2,295
当期末残高	3,206	802	4,411	5,213	69	107	10,986	11,162

	株主資本		評価・換算差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	
当期首残高	△5	17,282	767	18,049
当期変動額				
剰余金の配当	-	△329	-	△329
当期純利益	-	2,625	-	2,625
自己株式の取得	△0	△0	-	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	△49	△49
当期変動額合計	△0	2,295	△49	2,245
当期末残高	△5	19,577	717	20,295